

三鷹市協体だより

発行 三鷹市体育協会 会長 吉野惣一郎 編集 広報部
〒181-0014 東京都三鷹市野崎1-1-1 TEL 0422(43)2500

2003年9月 復刊 第3号

十五年度事業計画のあらまし

平成十五年四月二十四日福祉会館において評議員会が開催されました。この評議員会において、平成十五年度の事業計画が審議され承認されました。

その事業計画によりまずと、体育協会では、行政機関や体育関係の諸団体と総合連携のもと、三鷹市の体育やスポーツ・レクリエーション活動を奨励して、市民が自主的にその適性や健康状態に応じて、スポーツに親しむことができる「市民スポーツ」を推進しています。

また、自らの健康・体力に応じてその増進を図り、心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活をつくるために「スポーツを生活の中に」を目標とした生涯スポーツを継続して推進しています。

なお、今年度は、東京都市町村総合体育大会の幹事市として、その成功に向けて全力で取組むこととしています。

一、市民体育・スポーツに関する事業

1 加盟団体の年間行事の推進

- 2 第五十三回市民体育祭スポーツ大会の実施
- 3 第十二回市民駅伝大会の実施
- 4 種目別少年スポーツ大会の実施
- 5 歩行力測定会、体力測定会の実施

二、体育・スポーツ振興に関する事業

- 1 スポーツ指導員養成講習会・研修会の実施
- 2 スポーツ教室、初心者講習会等の実施
- 3 スポーツ教室等への講師、管理者の派遣
- 4 スポーツ少年団等青少年層へ

の積極的な育成、指導

5 しょうがい者(児)運動会等

三、派遣に関する業務

- 1 第三十七回東京都市町村総合体育大会への選手派遣
 - 2 第五十六回都民体育大会(夏季・冬季大会は第五十七回)への選手派遣
 - 3 十五年度都民生涯スポーツ大会への選手派遣
 - 4 十五年度スポレクふれあい大会への選手派遣
- ### 四、スポーツ交流に関する事業
- 1 矢吹町とのスポーツ交流
 - 2 体協の親睦ボウリング大会
- ### 五、組織運営に関する事業
- 1 体育協会法人化への他団体の状況把握

- 2 上苦団体、行政委員会への役員派遣
- 3 体協部会(総務・企画・指導)

広報・会計)の総合連携による課題への取組

「スポーツを生涯の友に」を実現する 三鷹市体育協会の活動

三鷹市長 清原慶子

お蔭様で市長に就任してからようやく四ヶ月がすぎましたが、大変元気に過ごしてまいりました。

七月二十七日は、第三十七回の東京都市町村総合体育大会の開閉会式が三鷹市の公会堂で開かれ、各市の熱気あふれる選手団を前に幹事市を代表して歓迎のあいさつをさせていただきました。スポーツ大会のもつ活気溢れる雰囲気と心地よい緊張感の中で、三鷹市体育協会の皆様がきびきびと、さわやかな運営をされていたことはとても印象的でした。

また、八月二十一日には、市の第一体育館で三鷹市・三鷹市体育協会主催の第五十三回市民体育祭スポーツ大会の開会式に出席し、選手の皆さんを激励する機会を得ました。体育協会の皆様は、多岐にわたる競技がなされるスポーツの祭典の魅力を知り尽くしていらっしゃるゆえの演出に、力強さと心

和むものを感じました。

これから始まる大会では日頃培われた練習の成果を十分に発揮されその技術を競って実り多い競技

大会になることを願っています。

体育協会の方々が進められているこのように多様なスポーツ活動が「スポーツを生涯の友に」を目標として進めている三鷹市のスポーツ行政にとつて、大きな原動力になっていきます。今後もその成果を体育協会の皆様から生かしていただき、市民スポーツのよき推進者となれるとともに、新しい出会いや新しいまちの元気を生み出す「活力」となることを期待します。

三鷹市では、幼児から高齢者まで、性別や障害の有無を問わず、すべての市民が健康でいきいきとした生活を送れるように、第3次基本計画で示した市民スポーツ活動の推進に向けて環境整備等に鋭意努力を続けます。

どうぞ、体育協会の皆様におかれましては、一層のご活躍とご協力をお願い申し上げます。



第三十七回東京都市町村総合体育大会

成功裏に終了

三鷹市は総合第七位

男子バレーボール・女子水泳で優勝

東京都市町村総合体育大会は、平成十二年度から市単独の開催から五ブロックに分けたブロック制開催となっております。今年度は、第四ブロックが担当となり、武蔵野市・三鷹市・府中市・調布市・小金井市・国分寺市・狛江市の七市で所管することになり、第四ブロックの中で事務局は当三鷹市が担当となり、七月二十七日に三鷹市公会堂において開会式が盛大に挙行されました。

三鷹市においては、開・閉会式と水泳競技・クレイ射撃競技・ゲートボール競技を運営することになり、当体協では各連盟の会長以下理事を中心として、会員の皆様のご協力により大会運営がスムーズに行われ、成功裏に終了することができたことを誇りとするとともに、三鷹市体育協会の運営とその力量を各市に強みにアピールできたのではないかと思います。大会の開催に向けて、準備や運営に種々ご努力いただきました会長以下会員の皆様、また、競技会を運営された水泳連盟・クレイ射撃協会・



ゲートボール協会の会長をはじめ会員の皆様には、あらためて心から敬意と感謝を申し上げたいと思います。本当に、ご苦勞様でした。

開会式当日は天候にも恵まれ、本協会

員九十五名の出務者によって受付・来賓・会場・式典・接待・駐車場の各部署を担当し、運営に当たりました。

式は、各市町の選手団の入場から始まり、主催者挨拶、来賓挨拶、優勝旗の返還と進み、三鷹市水泳連盟の加茂隆子選手の力強い選手宣誓の後、連合会表彰で幕を閉じました。同日、午後八時すぎからは閉会式が公会堂別館において行われ、入賞者の表彰等があり、当番市としての役割をすべて終了いたしました。

本大会は、二十九市町三、七七一名の選手に参加により熱戦が行われました。

三鷹市は、男子十一種目九三名女子六種目四十名、合計百三十三名の選手が参加しました。

本大会での三鷹市の成績は、総合第七位、男子総合第六位、女子総合第九位でしたが、男子の部ではバレーボールで優勝、水泳・陸上でそれぞれ第四位、バドミントン・クレイでそれぞれ第五位、また女子の部では水泳で優勝、卓球・ソフトテニスでそれぞれ第五位と活躍されました。

大会の結果

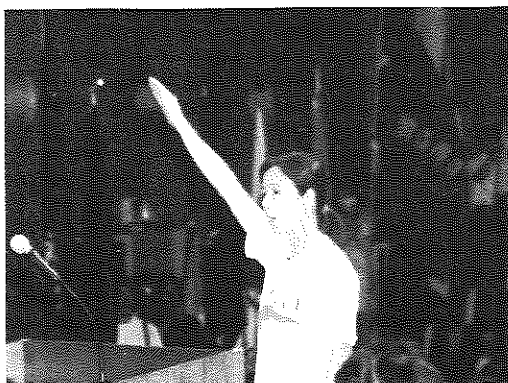
本大会の結果は次のとおり

- 総合優勝 八王子市
- 準優勝 町田市
- 第三位 青梅市

予算のあらまし

予 算

収 入		支 出	
事 項	金 額	事 項	金 額
会 費	881,800	運 営 費	390,000
補 助 金	20,962,000	事 業 費	9,541,500
事業収益金	980,000	労 務 費	13,167,396
受託事業収入	1,900,000	事 務 費	340,000
寄 付 金	10,000	収 益 事 業 費	80,000
雑 収 入	20,000	受 託 事 業 費	1,650,000
繰 越 金	901,147	法 人 化 積 立 金	50,000
		交 際 費	100,000
		分 担 金	210,000
		予 備 費	126,051
会 計	25,654,947	合 計	25,654,947



- 第四位 東村山市
- 第五位 府中市
- 第六位 立川市

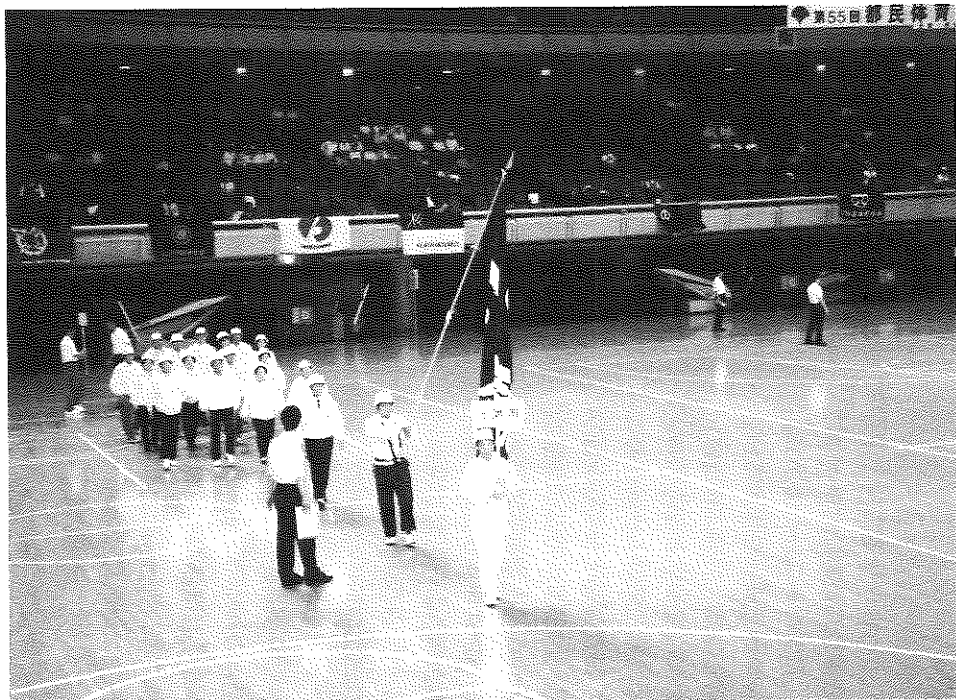
- 第七位 三鷹市
- 第八位 西東京市

第五十六回都民体育大会

第五十六回都民体育大会春季大会の開会式が平成十五年五月十八日東京体育館メインアリーナにおいて行われました。五十四の区市町による対抗戦の始まりです。

東京都体育協会の被表彰者団を先頭に前回優勝の大田区から行進がはじまり、三鷹市は二十七番目の入場で堂々とした行進を行いました。

都民体育大会は、夏季大会（水泳・ゴルフ競技）、冬季大会（スキー・駅伝競技）、そして春季大会の陸上競技をはじめとして二十八競技（公開競技を含む）によって行われました。

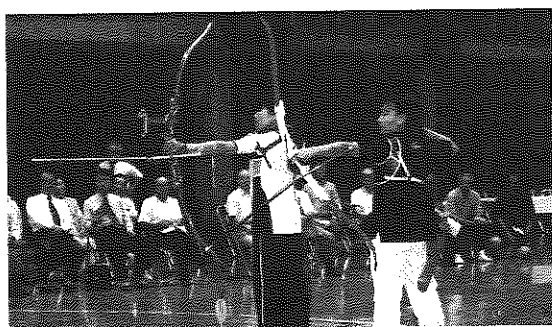


写真は第55回大会での入場行進

男子バレーボール優勝・陸上（八百米）では三年連続優勝・女子アーチェリーは第三位にそれぞれ入賞！

三鷹市選手団は、男子十五競技、女子七競技、公開競技四種目に参加しました。

本大会は、男子総合二十六位、女子総合二十九位の成績でしたが、男子バレーボール競技において優勝し、栄えある優勝旗を獲得しました。その他、女子アーチェリー競技で第三位に入賞し、個人種目では桜沢選手が優勝され、国体の東京都代表選手に選ばれました。また、陸上競技では男子800Mで吉田選手が三年連続優勝さ



写真は女子アーチェリー個人優勝の桜沢選手（左）

れ、5000Mでは宮原選手が優勝、1500Mでは金丸選手が第八位に入賞、軟式野球で順々決勝進出、女子バドミントンで第五位、なぎなた競技で第七位、少林寺拳法では女子組演武で第四位に入賞するなどさまざまな活躍がなされました。

夏から始まる第五十七回大会でも男女とも入賞されるよう期待したいものです。

大会の結果

本大会の結果は次のとおり

- 総合優勝 練馬区
- 準優勝 大田区
- 第三位 世田谷区
- 第二位 三鷹市

ためしてみよう歩行力

体育協会主催の第六十四回歩行力測定会を来る十月二十六日（日）井の頭公園にて開催いたします。

この測定会は、毎年春・秋の二回井の頭公園を散策しながら歩行力の測定を行う行事です。

コースは池のまわり一・五キロを歩き、途中二ヶ所で検印をもらいます。何回休んでも結構です。歩くのをやめたいときには、歩いた距離の認定書を受けます。

標準以上歩いた方には、マル優のメダルを差し上げますので、幼児から高齢者まで、ご家族でご参加ください。

体育協会関連行事のお知らせ

十月からの体育協会関連行事についてお知らせいたしますので、ご参加・ご協力方よろしく願いいたします。

みたかスポーツフェスティバル
十月十三日（日）午前十時から
市役所中庭・一中・南浦小にて

しょうがい者（児）運動会
十月十九日（日）午前九時三十分から南浦小にて

第六十四回歩行力測定会
十月二十六日（日）午前十時から井の頭公園にて
今回の当番は、企画部の担当となります。

新春懇親会
平成十六年一月二十二日（木）三鷹市公会堂別館三階にて
当番は、広報部が担当です。

スポーツ指導員資格認定講習会
一月実施予定（場所・日程未定）
親睦ボウリング大会
二月実施予定（場所・日程未定）

市民駅伝大会
二月一日（日）実施予定

お世話になりました

前スポーツ振興課長

沼田 登

ついこの間、スポーツ振興課に配属され、体育協会の皆様と共に市民スポーツ活動推進の仕事をして頂きましたが、このたび七月の人事異動により市民課に異動となりました。一年三ヶ月という短い期間ではありましたが、皆様のご協力により事業の推進を図って参りました。今、思い返すと大変濃縮された期間であったように思います。

在任中の思い出深い事業を挙げますと、例えば、十月開催されたスポーツフェスティバルです。昨年は市民センターと第一中、南浦小の各施設に会場を移して開催しました。初めての場所で心配しましたが、当日参加された大勢の市民の方々の笑顔に接しホッとしましたことを記憶しています。

次に、野川の都調節池の底面を活用したスポーツ施設です。一年かけて整備をし、今年四月に大沢野川グラウンドとしてオープンしました。

有料施設としてご利用いただいておりますが、大雨が降ると調節池としての機能が働きますのでスポーツ施設としての利用ができません。ご不便をお掛けすることになります。この施設としての宿

命です。お許し頂きたくお願い申し上げます。

そして最後に、七月二十七日に開催された第三十七回市町村総合体育大会です。準備期間が少ない中、体協の皆様が中心となり開会式や競技の運営に頑張っていたいただき、無事大会終了と聞いて喜んでるところです。お疲れ様でした。

大会準備後半に体調不良で参加できず皆様にご迷惑をお掛けし、大変申し訳ありませんでした。

大会が無事終了できましたのは皆様の日頃からスポーツで鍛えた体力と団結力が成功に導いたのではないのでしょうか。

これからも「スポーツを生涯の友に」を目標に、皆様が健康でいつまでもスポーツができますようご祈念申し上げますと共に、お世話になりました皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

就任のご挨拶

スポーツ振興課長

中田 清

このたび、七月の人事異動によりましてスポーツ振興課長を拝命いたしました。浅学非才ではありますが、職責を果たすよう努力するつもりでございます。

さて、昨今の社会情勢を考えますとスポーツ振興の前途はなかなか厳しいものがございます。その

厳しい状況のなかにあつて市民が健康で明るい生活を送れるようスポーツを振興し、いかに市民の満足度を高めるかが重要な事です。いうまでもなく、スポーツは個人の健康体力づくりはもとより、人づくり、まちづくりに貢献できるものです。

わが体育協会には優秀な人材が終結しております。皆さんの力を結集すれば、必ずすばらしいスポーツ振興が可能だと確信する次第です。

情勢が厳しいからこそ、新しいものを生み出す絶好の機会だといえます。逆境は考え方ひとつで、プラスに転じる事ができます。スポーツ振興課長として、状況の変化を正しく見つめ、市民スポーツの振興に全力を傾注したいと決意いたしました。

三鷹市のスポーツの歴史は体育協会の皆さんがつくり、市民とともに育てるものです。私もそのことを十分に自覚し、ともに邁進する所存でございます。

なにとぞ、皆さんのご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

就任のご挨拶

森田 俊彦

早いもので、事務局長に就任してから五ヶ月が過ぎようとしております。この間、評議員会、都民

大会開会式、市町村総合体育大会と何もわからず夢中で行ってききました。

会長はじめ役員の皆様方のお力添えを戴きながら何とか無事に終わることができ、ホッとしているところです。

市役所を定年で退職し、体協にお世話になることとなりましたが、今までの経験を最大限に生かし、体協の発展のために微力ながら一杯頑張る所存ですので、今後ともご指導、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

あとがき

皆様のご協力により第三号を発行することができました。今年第三十七回東京都市町村総合体育大会の当番市ということで、あわただしい日々でしたが、体育協会一丸となって取り組み成功裏に終了することができましたことを誇りに思います。

長年、体育協会の事務局職員としてお世話になりました高鍋さんが、八月末をもって退職されました。当体協の発展に尽くされた功績は多大なものと思います。

今後のご活躍とご健康を心から祈念申し上げます。長い間本当にご苦勞様でした。

スポーツ振興課職員体制 (平成15年7月1日付)

